

2016年度 後期		リフレクションペーパー					
学科名	生物環境化学科						
科目名	科学的問題解決法						
科目区分	人間形成科目	単位数	2	開講時期	後期		
必修・選択の別	必修(バイオサイエンスコース/食品生物資源コース/エネルギー・環境コース)						
担当者	全教員						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に対する分析と考察を、簡潔にパワーポイント(報告資料)にまとめることができる。</li> <li>・資料を用いて、分かりやすいプレゼンテーションができる。</li> <li>・他者の報告を聞き論点をまとめて質問し、説得力のある応答をすることができる。</li> </ul>						
日程と内容	9/16 第1回：導入講義 9/23 第2回：研究課題1の提示と解説 9/30 第3回：研究課題1に関する調査、資料収集 10/7 第4回：研究課題1に関するプレゼンテーション資料の作成 10/14 第5回：研究資料1に関するプレゼンテーションと討論(第1グループ) 10/21 第6回：研究資料1に関するプレゼンテーションと討論(第2グループ) 10/28 第7回：研究資料1に関するプレゼンテーションと討論(第3グループ) 11/4 第8回：研究課題2の提示と解説 11/11 第9回：研究課題2に関する調査、資料収集 11/18 第10回：研究課題2に関するプレゼンテーション資料の作成 11/25 第11回：研究課題2に関して、先週作成した資料をもとにして、プレゼンテーション資料を完成させる 12/2 第12回：研究資料2に関するプレゼンテーションと討論(第1グループ) 12/9 第13回：研究資料2に関するプレゼンテーションと討論(第2グループ) 12/10 第14回：研究資料2に関するプレゼンテーションと討論(第3グループ) 12/16 第15回：プレゼンテーションとディスカッションに関する総括						
成績評価基準	定期試験			実技			
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート	40%		プレゼンテーション		60%	
	課題						
	演習			計		100%	
授業到達目標の達成度	少人数クラスでの授業であった。合格者は提示された課題に対して研究調査し、その内容をプレゼンテーションするための資料(パワーポイント)を作成し、プレゼンテーションおよび質疑応答することができた。また、提示された課題についてグループでディスカッションができた。これらのことから到達目標に達していると判断できる。						
反省点	少人数クラスですすすめられたため、全員が授業に参加できた。クラスによっては地域との連携を行ったものもあった。各クラスの情報を共有してよりよい授業を実践できるようにしたい。						
来年度の計画	今年度は、はじめての開講となりました。今年度の反省点を次年度の授業改善に生かしたいと思います。						
授業評価アンケートに対するコメント	総合評価は8.6であった。これは少人数クラスでの実施であったため、コミュニケーションがとれていたことで、内容を理解しやすかったためではないかと推察する。						
履修登録者数	68名	定期試験受験者数	68名	合格者数	68名	合格率	100%